【提案項目】

23 鉄道の利便性の向上について

【提案要旨】鉄道の利便性の向上

- ■提案事項
- 〇 鉄道施設のバリアフリー化を促進すること

車両とホームの間に生じている段差や、車いすでは自力で渡れない跨線橋など、高齢者や障がい者等の利用に支障が生じているため、鉄道施設のバリアフリー化が必要である。

- JR山陽本線・呉線・山陽新幹線の利便性の向上を図ること 山陽本線の増便、広島シティネットワークのエリア拡大及び呉線の増便・増 結、東広島駅(新幹線)への『通勤、通学時間帯のひかり号の増便及びさくら 号の停車』、無人駅への「みどりの券売機プラス」設置等による利便性の向上 が必要である。
- <u>〇 寺家駅の直営化を実施すること</u>

寺家駅周辺は土地区画整理事業等の推進により、住宅や商業施設の集積が進み、駅勢圏人口及び利用者も増加していることから、鉄道事業者の直営 管理等による利便性向上及び効果的な管理への移行が必要である。

【提案先:国土交通省·広島県·JR西日本】

23 鉄道の利便性の向上について

東広島市の現状と課題・取組状況

○鉄道を取り巻く環境は厳しいが、鉄道は市民の通勤・通学や市域外への移動に重要な役割を担っており、利用者の視点に立った利便性の向上が求められている。

単位:人/日

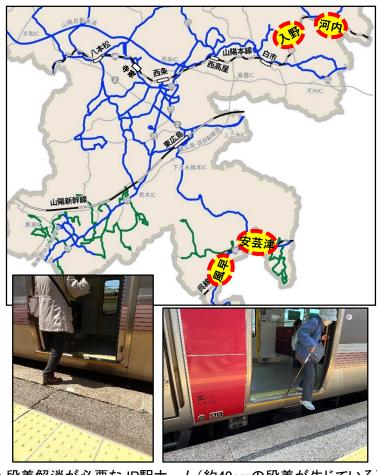
◎各駅別乗降客数の推移

						<u> </u>	
路線名	駅名	H29	H30	R1	R2	R3	R4
山陽本線	八本松駅	8,152	7,574	7,766	6,234	5,994	6,404
	寺家駅	2,464	2,934	3,734	3,530	3,644	4,090
	西条駅	19,512	18,048	18,976	14,916	15,076	16,844
	西高屋駅	10,308	9,714	9,898	8,700	8,298	8,692
	白市駅	3,630	3,240	3,274	2,680	2,512	2,646
	入野駅	492	428	422	402	362	372
	河内駅	1,052	798	808	690	696	684
呉線	安芸津駅	810	608	704	582	530	514
	風早駅	434	358	410	376	364	344
小計		46,854	43,702	45,992	38,110	37,476	40,592
山陽 新幹線	東広島駅	2,590	3,532	2,820	1,574	1,782	2,248
合計		49,444	47,234	48,812	39,684	39,258	42,840

※H29.3.4寺家駅開業、H30.7豪雨災害、R2~3新型コロナウイルス感染症拡大 寺家駅から半径1km以内の人口

開業前(H28.12月):約7,250人→開業後(R3.12月):約9,110人(25%増加)

◎バリアフリー化が必要な鉄道施設



▲段差解消が必要なJR駅ホーム(約40cmの段差が生じている)

○乗降客の利便性向上のため、鉄道施設のバリアフリー化の促進や、山陽本線・呉線・山陽新幹線の増便、 広島シティネットワークの延伸、駅業務の直営化等の対応が必要である。